消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1.	事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2.	体験した事例の名称	大型トラックの車輪に中継ホースが巻込み断裂し、金具部分が弾け車両2台を破損した事例
3.	体験した事例の中心的要素	夜間、交通量の多い国道を本線沿いにホースカーでホース延長した際、ホースの蛇行や走行中の一般車両への注意喚起等を怠ったためホース及び一般車両を破損させたもの。
4.	体験した事例の原因・理由	道路沿いにホースを延長する際、路肩に寄せる配慮が欠けていた。 火点が不明確であったため、道路を横断して延長しなかった。 標識等の設置や交通規制を行わなかった。 人員が足りず、安全管理員や誘導員を配置できなかった。

1.	体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。
----	---------------	---------------

【体験した事例について】

1.	発生日時	平成26年5月31日 午後11時頃
2.	発生した当時の天候	晴れ
3.	発生した活動現場	屋外:主要幹線道路(国道)
4.	体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5.		死亡していた(させていた)だろう 重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6.	どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	交通事故、その他:通行車両、通行人への破断したホース飛散
7.	事例体験時の活動	火災現場活動初期、[その他:資機材置き場(その他火災)]
8.	(7の活動中)どのような作業 中に発生したか	ホース延長
9.	同様の体験は、これまでにど の程度の頻度で体験していま すか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性(回答者は当事者A)

〇当事者A l	年齢[47]歳、勤続年数[23]年、現場経験年数[21]年、階級[消防司令]
	同様の活動 [頻繁]、任務 [複数隊の隊長]
D当事者B	年齢[44]歳、勤続年数[22]年、現場経験年数[19]年、階級[消防司令補]
○□●日□	同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
〇当事者C	年齢[29]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[1] 年、階級[消防士]
	同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
〇その他(当事者が4人以上の場 合)	

11. 事例発生の経過。

•••••••••

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	А	中継ホース延長を無線でBに指示。	
経過2	В	Cとホースカーで道路沿いにホース延長	ホース10本
経過3	一般人	大型トラックがホースを巻き込んで走行している所を見た	一般人がBに伝えた
経過4		ホースが展張力に耐えきれず断裂	
経過5		断裂したホースの接続金具が、大型トラック及び一般車両に 飛散し衝突	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】

ンナナの日本・ナナバカナトのハルミン・マバーロントの

○事故の場合:事故が起きたのはどうしてだと思うか?

Oヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

たまたま、事故にならなかった。 その他:事故車両や中継ホースの近くに人が居なかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

4. 07 C 7 C 180 C 0 7 C	
・早く、現場到着や、活動をしなければならないという"あせり"を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており"あせり"を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより"あせり"を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ
よう自の不無がた。と	•

<u>d. 心身の不調があった。</u>

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障·不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	はい

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑	りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足		いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。) いし	
・指示内容に誤り・偏りがあった。 いいえ	
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	はい

○その他

I. その他の理由があった。

火点が不確定であったため、ホース延長に関して的確な指示が困難であった。

【事故発生後の取り組みについて】	••••••••
〇注意力欠如、焦り等の対策について	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	,
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
○装備・資機材の対策について	
0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
〇活動環境の対策について	
〇指揮・情報伝達の対策について	





